

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	演習 1	
科目基礎情報							
開設学科	放送芸術科		コース名			開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	240時間
単位数	8単位				授業形態	実習	
教科書/教材	資料を配布する。スタジオ用、ロケ用機材。						
担当教員情報							
担当教員	上遠野順子、上原武夫、山田素子、笹本篤、金原聖			実務経験の有無・職種	有・放送映像業務全般		
学習目的							
この実習を受講する学生は、ローテーション実習で各コースの基礎や本質を体験することで、自分自身の興味や適性を見出し、将来のビジョンを明確にすることができる。さらにすべてのコースの基礎も経験できる為、自分自身のスキルアップにも活かすことが可能となる。							
到達目標							
この実習では、どの職種が自分自身に合っていて、関心を持つことができるのかを、実際に機材に触り体験することで明確にすることが目標である。さらに、明確になった後はコース別に実習を行い「基礎・応用」を学び「技術力・問題解決能力・発想力」を身につけ、映像制作に活かせるようになることが目標とする。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、コミュニケーションを養うために、チームで協力をする機会を多く作る。より多くの学生に映像制作の魅力や仕事内容を伝えられるように意識をしながら進める。初めから他のコースを選択しないと決めている学生にとっても、基礎となる部分を分かり易く修得できるように心掛け映像制作に活かせる技術を学びます。 ※ローテーション実習は学生を6班に分け、各コース5回行う。						
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会に出てからのマナーやコミュニケーションといったことも重視して授業を受けるように促す。（詳しくは、最初の授業で説明）授業出席率の注意を都度促す。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	実技	50%	実習での技術を総合的に評価する				
	レポート	25%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	平常点	25%	積極的な授業参加度、受講態度などによって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	ローテーション実習(1) カメラ基礎		授業の流れの説明。カメラの役割・仕組みの説明				
2回	スタジオカメラについて		スタジオのカメラとVE・SW卓の構造を理解する				
3回	ロケカメラについて		ロケ撮影の実状、ENGカメラの仕組みを理解する				
4回	カメラについて		カメラワークの基礎訓練として、サイズの確認、人物フォローを理解する				
5回	カメラ基礎のまとめ		カメラ基礎で修得してきたことの復習				
6回	ローテーション実習(2) 脚本基礎①		映像の流れについて理解する。映像からロケ日や制作として必要な準備物などを考える。				
7回	脚本基礎②		脚本の書き方について（柱・ト書き・台詞など）脚本作成				
8回	スタジオ収録①		制作・技術の動き、番組テーマ決め、情報番組の台本作成、カンベ作成など				
9回	スタジオ収録②		インカムの使い方、スタジオワークレクチャー、サブの使い方、スタジオ収録本番、反省会				
10回	制作基礎のまとめ		制作基礎で修得してきたことの復習				
11回	ローテーション実習(3) 照明基礎		照明の仕事内容や就職先について理解する				
12回	照明機材について（1）		照明機材の名称や使い方を修得する				
13回	吊り込み、バラシについて		基本となる照明機材の安全な吊り方、バラシ方を修得する				
14回	音楽番組の照明について		音楽番組のような照明を吊り込み、照明の役割を理解する				
15回	照明基礎のまとめ		照明基礎で修得してきたことの復習				
授業計画（16回～30回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
16回	ローテーション実習(4) 音声基礎		音を録る基本。マイクの種類、機材について理解する				
17回	音声収録について		実際に収録してみよう。室内と外の音の聴こえ方の違いを体験する				
18回	MAについて①		MAとは何かを理解する。ナレーション録音を体験する				
19回	MAについて②		音を編集するとはどういう事か理解し、体験する				
20回	音声基礎のまとめ		音声基礎で修得してきたことの復習				
21回	ローテーション実習(5) 編集基礎		編集コースの目標、PC教室のルール、編集技法、映像制作フローを理解する				
22回	Adobe Premiereの基礎		編集ソフト(Adobe Premiere)の基礎的な使用方法を理解する				
23回	Adobe Premiereの基礎		画像加工ソフト(Adobe Premiere)の基本的な使用方法を理解する				
24回	作品制作練習		編集ソフト、画像加工ソフトを使用して作品制作の流れを理解する				
25回	編集基礎のまとめ		編集基礎で修得してきたことの復習				
26回	ローテーション実習(6) 美術基礎		美術スタッフについて。美術用語、尺貫法、尺目盛と換算を理解する				
27回	パネル作り～木取り～骨の組み立て		パネル作りの基本の説明。工具、機械類の説明と取り扱い方を理解する				
28回	スタジオ機構の説明		スタジオの台組み、箱馬と平台の説明と関係。釘、パネル、サンプレートの取り扱い方を理解する				
29回	図面の種類、自室の平面図の作成		図面の種類、平面図図式、線の引き方を学び、自室の平面図を作成する				
30回	美術基礎のまとめ		美術基礎で修得してきたことの復習				